

国際花と緑の博覧会出展メモリアルパーク



DATA・BOARD 25



- ① 徳島県阿波郡阿波町字北正広
- ② 面積400㎡ (建物30㎡)
- ③ 記念館、花壇
- ④ 木造平屋建て
- ⑤ パーベナ・テネラフェスティバル

環境美化とコミュニケーションを目的としてスタートした「花いっぱい運動」は、昭和五十八年にパーベナ・テネラを主役に全町の運動に発展した。阿波町内には、住民の手による花街道や花の工芸品が次々と生まれ、花を通して全国各地との交流も広まった。また、花のイベントとして花まつりも行われている。

こうしたなか、平成二年に国際花と緑の博覧会が開催され、阿波町でも町をあげて参加することとなり、パーベナ・テネラの花壇とガーデンハウスを出展した。

博覧会の終了後、今後とも花運動発展の拠点となることを願って建設したものが、花博メモリアルパークである。小高い丘の上にはパーベナ・テネラの花壇と記念館が建設され、館内には運動のあゆみと出展のプロセスを展示している。